

学習院大学水泳部 現役レポート 2020 夏号

水泳部水球部門 活動報告

昨年度に引き続き水球部門主将を務めております、法学部政治学科4年 渡辺裕大と申します。今年度は全国大会出場を目指し、関東支部1部校の力もお借りして、チーム強化を例年以上に図って参りました。このような何不自由ない活動を完遂できたのも、水桜会をはじめとした多くのOB・OGの皆様の支えがあってこそのもものと存じております。水球部門を代表し深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、今年度の活動についてですが、近頃猛威を振るうコロナウイルスの影響で、関東予選大会(関東学生リーグ)が中止という形となりました。我々4年生にとっては現役での公式大会がなくなってしまい、今はまだ実感が掴めず、残念という言葉で収めきれないというのが正直なところです。現在も練習再開日処が未定となっている関係で、今後のスケジュールについては定かではありませんが、9月以降になんらかの2部対抗戦を開催する旨で動いております。と、ここまでは少し暗い話が続きましたが、こんな中でも嬉しい報告がございます。

このような状況で新歓活動が満足に進んでいませんが、すでに高等科から2名の頼れるプレイヤーが入部しております。彼らをはじめ、今後も多くの新入部員を迎え入れ、今後の水球部門のさらなる飛躍を願いつつ、私共4年生としましては、卒業までは可能な限り現役選手たちの近いところで彼らのサポートができればと考えております。

また、今年度のOB・OGの皆様からいただいた寄付金につきましては、来年度以降の強化費用にあてる予定です。来年度以降も水球部門を一層盛り上げるべく、さらなるご支援、また力強いご声援のほどよろしくお願い致します。

以上を持ちまして、私からの今年度の活動報告とさせていただきます。最後になりますが、本年度も多くのご支援、ご声援、誠にありがとうございました。今後とも何卒よろしく願い致します。

水泳部競泳部門 活動報告

水桜会の皆さま、平素より大変お世話になっております。競泳部門主将の、持田 瑛祐と申します。

現在、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を奮っている状況ではありますが、このような状況だからこそ、水泳部に所属し練習することができる幸せと、その活動を支えてくださる皆様方への感謝の気持ちを痛感しております。本来ならば、結果を添えて恩返ししたかったところではありますが、この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。

さて、前述したように、私たち競泳部門も新型コロナウイルス感染症の影響を多大に受けました。合宿直後の3月2日を境に活動停止を余儀なくされ、冬季公認・春季公認・夏季公認、チームの集大成である関東学生選手権も中止になりました。こうして次々と、目の前の希望が奪われていきました。私は想わずにはいられませんでした。自身の夢や目標のため努力し、苦しみながら一歩ずつ、でも着実に成長していた選手たちを。身を粉にして選手とチームに尽くし続けたマネージャーを。そして、手を伸ばせば届く距離にあった最高の結果を掴み喜ぶ自分たちの姿を。。おそらく、このような想いも栓無いのものではないのかもしれませんが。しかし、これから未来の学習院大学水泳部のためにも、ここまで頑張ってきた自分達のためにも、強いチームを作る歩みは止めたくありません。より強いチームとして生まれ変わるよう、現在行っているオンライン部活等を粘り強く継続していく所存です。

最後になりますが、このコロナ禍への想いというのは、部員の数だけあるものだと思います。みな違うはずです。だからこそ、その気持ちを大切に、自分と正直に向き合い、今しか感じられない想いを大切に、来シーズン以降の糧にして欲しい。それが私が後輩たちに残す、最後のメッセージです。この4年間、主将として、1部員として、1水泳選手として水泳部・競泳部門に関わることができたことを誇りに思います。このような場であるにも関わらず、感情的な文章となってしまったことをお許しください。これからも、競泳部門への変わらぬご支援、ご声援のほど宜しくお願い致します。